ＰＴＡだより

【　３月号　】
発行　汲沢中学校ＰＴＡ
ＰＴＡ会長　秋元麻美子
校　　長　田邊　正彦

今年度を振り返って

桃のつぼみも膨らみいよいよ本格的な春が近づいてまいりました。
早いもので今年の活動も終わりが近づいています。学校・家庭・地域が一つとなり
汲中生のさらなる成長をみることができました。会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

✿校長先生の話

ＰＴＡの皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援をいただいていますこと大変感謝しております。今年度もコロナ禍の状況が変わらず、生徒たちの楽しみにしていた学校行事が縮小や中止となり大変残念に思っております。しかし、生徒たちは限られた活動の中にも少しずつ前に進んでいて、このような小さな気づきを見つけると大変誇らしく思っております。そんな生徒たちのためにも教職員と共にしっかり支援をしていきたいと思います。今年度も残りわずかではありますがよろしくお願いします。

✿副校長先生のお話

今年度もコロナ禍ということで、学校もいろいろな制限を受け、汲沢中が長年築いてきた伝統やボランティアのＶメイト、式典や校外行事の多くが、縮小や中止になってしまいました。
コロナ禍が明けたら、これらの行事を復活させ、新しい生活様式を踏まえさらに発展させられるよう、十分な引き継ぎや準備をしていきたいと思います。来年度はいろいろな行事を盛大に行うことができることを心から願っています。

✿教務主任　古川先生のお話

200 年に 1 度起こる惑星配列の変化で「風の時代」が始まりました。これからは形のない物が重視されます。持たない自由、自分らしい生き方、フラットな人間関係、体験の重視など、風のように軽やかな、そしてしなやかな生き方が求められます。今まで通りの価値観や流儀にとらわれていると政治や経済だけでなく、生活そのものが塗りかわって、とり残されてしまいます。大きな時代の転換期、まさにコロナが世界の景色を一変させる起爆剤になるでしょう。

✿ＰＴＡ会長のお話

「自分と向き合う」

手指消毒が身につき、人との距離を自然と保つことができる様になりました。でもこんな生活は少し窮屈に感じますね。そんな心と身体をリラックスさせる時間を持っていますか？私は好きなアーティストの曲を聴きながらお弁当を作ったり、好きな香りの入浴剤を入れてゆっくりと湯船に浸かったりしています。心身ともに健康な暮らしをするためにも、自分なりのリラックス方法を見つけ自分をいたわってください。きっと優しい気持ちになると思います。

✿　１月～３月の役員会・委員会活動報告

１／13（木）役員会・実行委員会
２／ ３（木）役員会
３／ ３（木）役員会
３／ ９（水）卒業生コサージュ配布

お 知 ら せ

今年度は開校 45 年ということもあり、名前入りボールペンと
東京名菓ひよ子を PTA より送らせていただきました。

ボールペンのノック部分は
タッチペンとして使えます。